

ミャンマーにおける港湾の情報化に向けた取組み

現状

電子申請システムが無いので、複数の行政機関に書類の提出が必要。

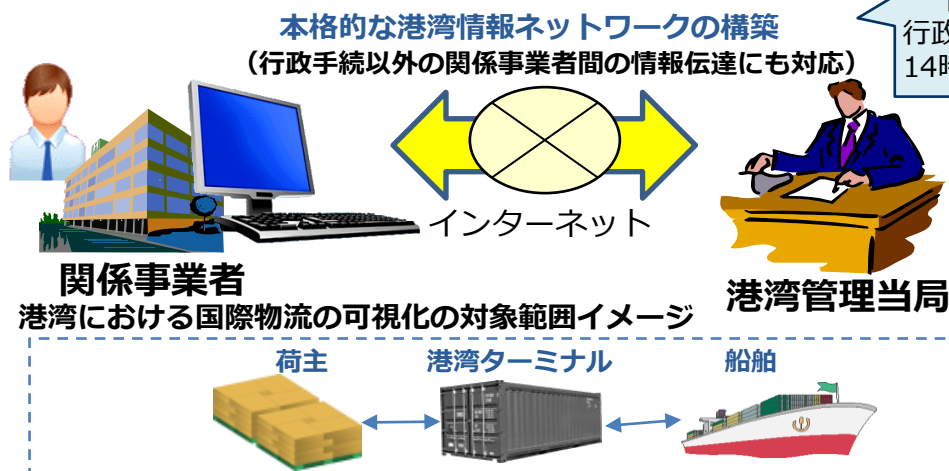


試行版の運用

- ・ **入港届等、基本的な行政手続に限定した試行版システムを導入。**
→本格的な港湾の情報化に向けた課題の整理を行う。
→電子申請に不慣れなミャンマー政府職員等の習熟を図る。

将来

試行版の運用により得られた課題を踏まえ、港湾物流に係る情報伝達の電子化、簡素化、及び可視化の実現を目指す。



- ・ ミャンマーに進出する日本企業の物流コストの削減・競争力強化や、ミャンマーの更なる経済発展に貢献



写真1 現地説明会の様子

[左側:ミャンマー関係者、右側:日本側調査団]



写真2 試行版システムを利用する

ミャンマーのスタッフ